

平成28年度 近畿運輸局入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成28年7月25日(月) 近畿運輸局 大会議室	
委員	阪口 祐康 (弁護士) 高橋 望 (関西大学教授) 藤本 昌志 (神戸大学教授)	
	委員長 阪口 祐康 委員長代理 高橋 望 以上については審議に先立ち、委員会において選出された。	
審議対象期間	平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日	
説明事項等	① 工事に係る契約の報告について ② 物品・役務に係る契約の報告について ③ 指名停止措置等の運用状況について	
	①～③について、資料に基づき説明を行った。	
案件	総件数 85件	左記の案件のうちから抽出した以下の5件
一般競争入札	37件	① 一般競争「和歌山運輸支局公共下水切替接続工事」 ② 一般競争「近畿運輸局公用車のガソリンの購入」
指名競争入札	0件	③ 企画競争「関西広域連合トッププロモーション事業」 ④ 企画競争「古都美食ツーリズム創造事業」
随意契約 (企画競争方式他)	48件	⑤ 企画競争「Thai International Travel Fair# 18共同出展事業」 について、資料に基づき説明を行った。
委員からの意見・質問・それに対する回答		
意見・質問		回 答
<p>●一般競争入札案件について</p> <p>【工事】</p> <p>和歌山運輸支局公共下水切替接続工事</p> <p>・入札は3回行われているが、1回目の入札は2者応札だったのに2回目以降はなぜ1者になったのか。</p> <p>・1回目と2回目の入札では、予定価格と入札金額がかなりかけ離れているが、入札金額が高すぎるが。</p>		<p>・理由はわかりませんが、当初、入札に関する問い合わせは3者からありましたが、結果的には最初の入札で2者からの応札があり2回目以降は1者のみになりました。</p> <p>・1回目と2回目の入札では、浄化槽の撤去費用を低く抑えた予定価格としていましたので、実際の入札金額の中での撤去費用とずれがあったのかもかもしれません。3回目の入札の予定価格には浄化槽の撤去費用は含まず、消毒のみとしていま</p>

<p>・予定価格は前例に従って積算しているのか。</p> <p>【物品】 近畿運輸局公用車のガソリンの購入</p> <p>・ガソリンを取り扱っている業者は多いと思うが今回は1者のみの入札だったのか。</p> <p>・契約したのは昨年度と同じ事業者か。</p> <p>・仕様書の予定数量の根拠は。</p> <p>・単価契約をしているが、フルサービスでの契約金額か。</p> <p>●随意契約(企画競争方式)案件について</p> <p>【役務】 関西広域連合トッププロモーション事業 (フィリピン・マレーシア・ベトナム)</p> <p>・トッププロモーション事業は効果が見えにくい事業だと思うが、そのわりには今回の事業費用は高いのではないか。</p> <p>・プロモーション事業を行った結果どのくらいの効果があったのか、可視化するなど含めて検討すべきではないか。</p> <p>・日程表では京都府知事が3日目の物産展視察の途中から別行動をしているが。</p> <p>・兵庫県知事は本来の業務を行っているので、京都府知事の別行動はやはり予算執行上疑義があるといわざるえない。一度検討してください。</p>	<p>す。</p> <p>・今回の予定価格については、別の設計会社と契約して積算してもらいました。</p> <p>・入札に関する問い合わせは数社ありましたが、結果的に入札に参加してきたのは1者のみです。</p> <p>・昨年度とは別の事業者です。</p> <p>・昨年度の実績をもとに算出しています。</p> <p>・契約の中にはフル、セルフサービスの区別はありません。</p> <p>・今回のトッププロモーション事業については、フィリピン・マレーシアで行った事業と、別の日程でベトナムで行った2事業分の現地交通費、通訳人件費、会場費、展示ブース等の費用を含めたものとなっています。</p> <p>・結果については、事業ごとに報告書を提出させています。個別事業毎にどのくらいの効果があったかの検証については、ご指摘を踏まえ検討した方が良いのかもしれませんが。</p> <p>・京都府知事については、同じ物産展に京都府が出展しているブースでの催しに参加するため別行動をとっています。</p>
---	--

<p>古都美食ツーリズム創造事業 (メディアファムトリップ事業・印刷物等ツール 作成・配布事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の事業は、ガイドブックの作成があるためか、広告会社である電通が特定者となっているが、ほかの事業で博報堂など広告会社が提案してくることはあるのか。 ・このファムトリップ事業は食文化と和食を海外に発信することが目的となっているが、和食ということなので、魚介類中心の食事になると思うが、招請者の中に海老以外の魚介類が苦手な人が入っており、少し招請者の選定方法を見直した方がよいのではないか。 <p>Thai International Travel Fair#18 (タイ旅行フェア)共同出展事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回も1社のみの提案となっているが、通常企画競争は何社くらいの提案が多いのか。 ・総評によれば、用意したパンフレット等をすべて配布できたことは非常に良いことだと思う。ただ、総評の内容的には少しものたりないが。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業によっては、広告会社にかぎらず企画会社等が提案してくることはあります。 ・ご指摘のあったことは事業実施課に伝えておきます。 <ul style="list-style-type: none"> ・1社のみの提案も少しありますが、通常は2～3社の提案が多くなっています。 ・実際に実施事業者から提出されています事業報告書はかなりのボリュームになっていますので、今回の資料はその中から抜粋したものを添付しています。
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>特段の特記事項なし</p>	